

# AXIS D3110 Connectivity Hub

## センサーと音声の安全な統合

AXIS D3110は、センサー機能や音声機能を持たないネットワークビデオシステムや、追加の機能を必要とするネットワークビデオシステムにセンサー機能や音声機能を提供します。これらの機能はAxisのエンドツーエンドソリューションに完全に適合します。これは、システム内のアラームやイベントをトリガーするさまざまな非視覚的センサーに接続されます。マイクロフォンやスピーカー、またはその両方に接続されるAXIS D3110は、高品質の音声を介してシーンの認識を高めます。装置でサポートされているAXIS Camera Application Platform (バージョン4)を使用すると、コンテナ化された環境を含むカスタマイズされたアプリケーションを実行できます。VAPIX<sup>®</sup>、MQTT、SIPによる安全でシームレスな統合が可能です。内蔵のサイバーセキュリティ機能は、不正アクセスを防ぎ、システムを保護します。

> 8つの状態監視を設定可能なI/O

> 2つの音声入力ポート、1つの音声出力ポート

> VAPIX<sup>®</sup>、MQTT、SIPとの統合

> ACAPおよびコンテナのサポート

> サイバーセキュリティ機能を内蔵



# AXIS D3110 Connectivity Hub

<b>システムオンチップ (SoC)</b>	
モデル	i.MX 6ULL
メモリー	512 MB RAM、512 MBフラッシュ
<b>音声</b>	
音声ストリーミング	双方向、全二重
音声エンコーディング	24bit LPCM、AAC-LC 8/16/32/48 kHz、G.711 PCM 8 kHz、G.726 ADPCM 8 kHz、Opus 8/16/48 kHz
音声入力/出力	入力: 5Vアンバランス型マイクロフォン ×2/12Vバランスファントム電源マイクロフォン入力/12Vデジタル音声入力/ライン入力 出力: ライン出力
<b>ネットワーク</b>	
セキュリティ	IPアドレスフィルタリング、HTTPS <sup>®</sup> 暗号化、IEEE 802.1x (EAP-TLS) ネットワークアクセスコントロール、ユーザーアクセスログ、証明書の集中管理、Axis Edge Vault によるAxis装置IDの保管
ネットワークプロトコル	IPv4、IPv6 USGv6、HTTP、HTTPS、HTTP/2、SSL/TLS、QoS Layer 3 DiffServ、FTP、SFTP、CIFS/SMB、SMTP、Bonjour、UPnP <sup>®</sup> 、SNMP v1/v2c/v3 (MIB-II)、DNS、DynDNS、NTP、NTS、RTSP、RTP、SRTP/RTSPS、TCP、UDP、IGMPv1/v2/v3、RTCP、ICMP、DHCPv4/v6、ARP、SSH、SIP、LLDP、MQTT v3.1.1、Secure syslog (RFC 3164/5424、UDP/TCP/TLS)
<b>システムインテグレーション</b>	
アプリケーションプログラミングインターフェース	VAPIX <sup>®</sup> 、AXIS Camera Application Platformなど、ソフトウェア統合のためのオープンAPI (仕様についてはaxis.comを参照) ワンクリッククラウド接続 Session Initiation Protocol (SIP) への対応によるVoice over IP (VoIP) システムとの統合、ピアツーピア、またはSIP/PBXとの統合。
イベントトリガー	外部入力、状態監視外部入力、エッジストレージイベント、APIによる仮想入力 検知機能: 音声検知 ハードウェア: ネットワーク、リングパワー過電流保護 入力信号: 仮想入力、デジタル入力、監視入力、いたずら、手動入力 ストレージ: 中断、健康上の問題の検知、録画 システム: システムの準備完了、新規IPアドレス、IPアドレスの削除、ライブストリームアクティブ 時刻: 繰り返し、スケジュールを利用 MQTT: ステートフル、ステートレス 音声: 音声クリップ再生 デジタル音声信号: 無効なサンプリングレート、axisメタデータが含まれています、欠落、OK SIP: 呼び出しの状態
イベントアクション	音声の録音: SDカード、ネットワーク共有 通知: 電子メール、HTTP、HTTPS、TCP、SNMPトラップ 外部出力の駆動、音声クリップの再生、MQTT、呼び出し、ステータスLED
フィルター	音声エンハンサー、自動ゲインコントロール (AGC)、グラフィックイコライザー
<b>認証規格</b>	
EMC	CISPR 35、EN 50121-4、EN 50130-4、EN 61000-3-2、EN 61000-3-3、EN 61000-6-1、EN 61000-6-2、IEC 62236-4 オーストラリア/ニュージーランド: RCM AS/NZS CISPR 32 Class A 日本: VCCI Class A 韓国: KC KN32 Class A、KC KN35 米国: FCC Part 15 Subpart B Class A
安全性	CAN/CSA C22.2 No. 62368-1、IEC/EN/UL 62368-1、UL 2043、UN ECE R118
環境	IEC 60068-2-1、IEC 60068-2-2、IEC 60068-2-6、IEC 60068-2-14、IEC 60068-2-27、IEC 60068-2-64、IEC 60721-3-5 Class 5M3、IEC/EN 61373 Category 1 Class B、NEMA TS 2 (2.2.7-2.2.9)
ネットワーク	NIST SP500-267
<b>サイバーセキュリティー</b>	
サイバーセキュリティー	ETSI EN 303 645 リディ
<b>サイバーセキュリティ</b>	
エッジセキュリティー	ソフトウェア: 署名付きOS、総当たり攻撃による遅延からの保護、ダイジェスト認証、OAuth 2.0 RFC6749 OpenID認定コードフローによるADFSアカウント一元管理、パスワード保護、AES-XTS-Plain64 256bit SDカード暗号化 ハードウェア: セキュアブート
ネットワークセキュリティ	IEEE 802.1X (EAP-TLS、PEAP-MSCHAPv2)、HTTPS/HSTS、TLS v1.2/v1.3、Network Time Security (NTS)、X.509証明書PKI、ホストベースのファイアウォール
ドキュメント	AXIS OS強化ガイド Axis脆弱性管理ポリシー Axisセキュリティ開発モデル AXIS OSソフトウェア部品表 (SBOM) ドキュメントをダウンロードするには、 axis.com/support/cybersecurity/resourcesにアクセスしてください。 Axisのサイバーセキュリティのサポートの詳細については、axis.com/cybersecurityにアクセスしてください。
<b>一般</b>	
ケーシング	アルミニウム製ケーシング カラー: ブラックNCS S 9000-N
取り付け	T91A03 DIN Clip A 取り付けブラケット
電力	Power over Ethernet (PoE) IEEE 802.3af/802.3at Type 1 Class 3 通常4 W、最大12.95 W、または 10~28 VDC、標準5 W、最大13.5 W
コネクタ	シールド付きRJ45 10BASE-T/100BASE-TX PoE ×1 6ピン2.5 mmターミナルブロック ×2 (状態監視設定可能I/O ×8用) (12 VDC出力、最大負荷50 mA) USBタイプA ×2 RS485/RS422 ×1、2個、2ポジション、全二重、ターミナルブロック Form Cリレー ×1、NO/NC、最大1 A、最大30 VDC DC入力ターミナルブロック ×1 3.5 mm入力 ×2 3.5 mm出力 ×1
ストレージ	microSD/microSDHC/microSDXCカードに対応
動作条件	-40° C~65° C NEMA TS 2 (2.2.7) に基づく最高温度: 74° C 湿度10~85% RH (結露不可)
保管条件	-40° C~65° C 湿度: 5~95% RH (結露不可)
寸法	高さ: 42.2 mm 奥行: 117.8 mm 幅: 99 mm
重量	392 g
付属アクセサリ	インストールガイド、コネクタキット、ターミナルブロックコネクタ
オプションアクセサリ	DIN T91A03 Clip A AXIS TD3901 Strain Relief AXIS T8415 Wireless Installation Tool AXIS Surveillance Card その他のアクセサリについては、axis.comを参照
言語	英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、イタリア語、ロシア語、中国語 (簡体字)、日本語、韓国語、ポルトガル語、ポーランド語、中国語 (繁体字)、オランダ語、チェコ語、スウェーデン語、フィンランド語、トルコ語、タイ語、ベトナム語
保証	5年保証、axis.com/warrantyを参照
<b>サステナビリティ</b>	
物質管理	PVC不使用、BFR/CFR不使用 (JEDEC/ECA標準JS709に準拠) RoHS、EU RoHS指令2011/65/EUおよび2015/863、規格EN IEC 63000:2018に準拠 REACH (EC) No 1907/2006に準拠。SCIP UIDについては、echa.europa.euを参照
環境責任	axis.com/environmental-responsibility Axis CommunicationsはUN Global Compactの署名企業です (詳細についてはunglobalcompact.orgを参照)

a. 本製品には、OpenSSL Toolkitで使用するためにOpenSSL Project (openssl.org) によって開発されたソフトウェアとEric Young

(eay@cryptsoft.com) によって開発された暗号化ソフトウェアが含まれています。